

1 事業概要

		課名	IIDAブランド推進課	事業No.	34
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		2	飯田市への人の流れをつくる	
			12	リニア時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画				
法令・例規等					
事業目的	対象	国内外の人			
	意図	「IIDA」を知り、関心を持ち、「IIDA」に行きたくなる。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・ IIDAブランディング事業の新たな取組として、AVIAMAでは国内外からの参加者へIIDAの魅力体験を、丘フェスでは自動運転と連動するVR体験を展開しました。 ・ IIDAの魅力を発信する、へえー図鑑を増刷しました。 ・ クールジャパン協議会長等との交流を通して、市民が世界視点からのIIDAの魅力を共有しました。また、JCF学生映画祭受賞者に、飯田での映像制作の機会を提供しました。 ・ 首都圏クリエイター等を対象にRoundTableを実施し、飯田での暮らし方等に関心を持っていただきました。 ・ 公衆無線LANデータ利活用研究会を立上げ、利用促進に向けた研究を始めました。		IIDAブランディング事業				7,992	
			「飯田のへえー図鑑」更新事業				254	
			IIDAブランド戦略研究事業				540	
			Round Table IIDA推進事業				627	
	その他の経費					4,825		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	IIDAブランディング事業		式	1	1	1		
	「飯田のへえー図鑑」更新事業		冊	7,000		4,500		
	IIDAブランド戦略研究		回			3		
	Round Table IIDA		回	4	10	22		
	公衆無線LANデータ利活用研究会		回			1		
30年度 決算 (千円)	予算額		17,132	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		14,238	(そ) 繰越金				
	財源の 状況	国庫支出金	0	29→30 繰越明許費 1,890千円				
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	1,890					
一般財源		12,348						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	9	16	1	14,831	12,348	IIDAブランド推進事業費
2	1	2	1	9	16	2	411	0	ICT活用推進事業費
3	1	2	1	2	10	4	1,890	1,890	シティプロモーション推進事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・ AVIAMAなどの国際的な事業や、世界・メディアを意識した発信を展開してきました。今後は、「IIDA」に行きたくなる効果をねらうため、IIDAブランドを知っていただく取組に加え、IIDAブランドを実感していただく取組を並行して行う必要がある。							
上記の課題解決のための有効策		・ 世界中が注目する東京オリ・パラを契機として、IIDAブランドを効果的に発信していきます。この発信から得られる経験蓄積を、「小さな世界都市」の実現に向けて飯田の魅力の磨き上げや、リニア時代への国際的な展開に備えるIIDAのブランディング、プロモーションのチャレンジに生かしていきます。							
次年度に向けての取り組み		・ 東京オリ・パラでIIDAブランドを効果的に発信するため、専門的知見を持つ人材とのネットワークやこれまでの実績(LBS・INSEAD学生の受入、AVIAMA・世界人形劇フェスティバルの開催)の経験蓄積を生かした戦略の実施に向けて、関係機関等と連携し態勢を整えます。							